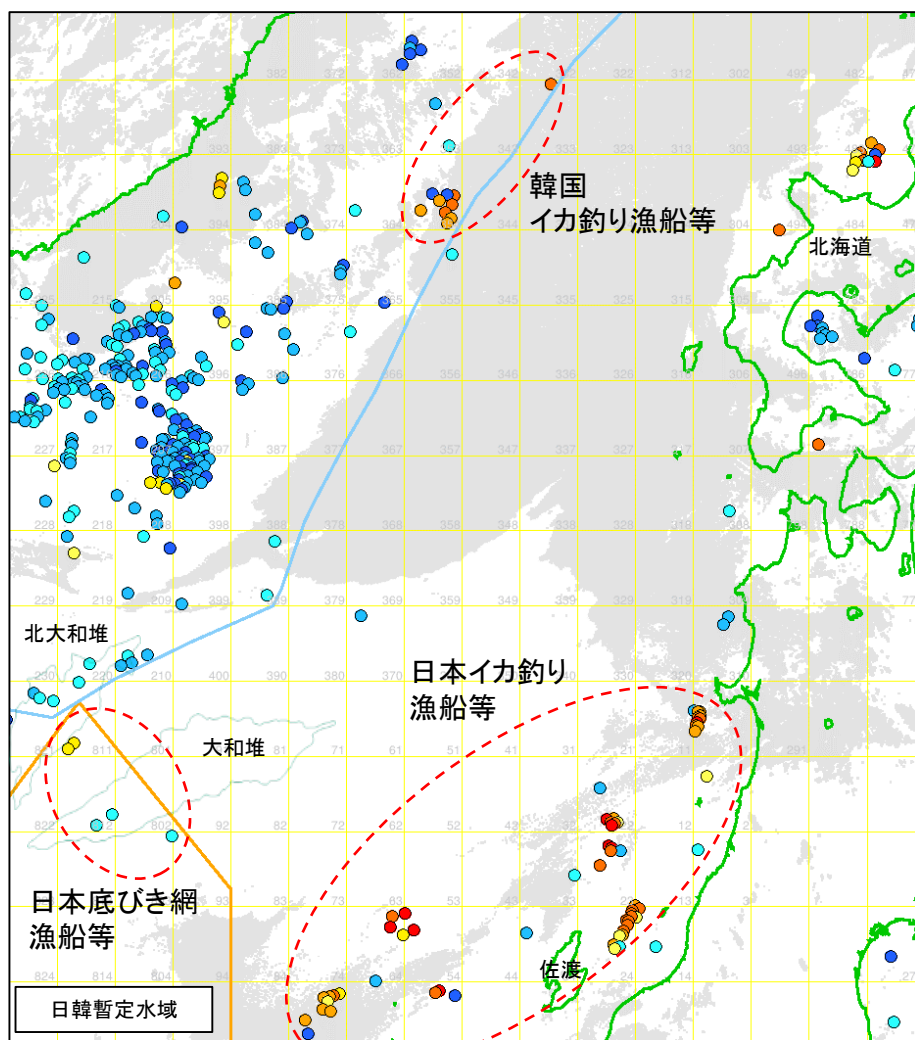









日本海大和堆周辺水域等における外国漁船への対応状況について (令和元年漁期)

- 現在、水産庁は、我が国漁船の安全操業の確保のため、漁業取締船を日本海大和堆周辺水域から北海道沖合まで重点的に配備し、海上保安庁巡視船と連携し、放水等の厳しい措置により北朝鮮漁船等に対応しています。
また、これらの北朝鮮漁船等が退去する際に放棄した漁具（流し網）の回収にも努めています。
- 本年5月以降、大和堆周辺水域等の漁業取締船を増派して北朝鮮漁船等に備えました。現時点では、昨年と比べ侵入する北朝鮮漁船等は減少しています。水産庁ではこれまで、延べ498隻の北朝鮮漁船等に対して退去警告を実施し、そのうち延べ121隻に対して放水を実施しました。また、12件の漁具を回収しました。（令和元年8月5日現在）

<8月2日の漁船等の状況>



・ 図中の○（丸印）は、夜間の衛星画像から光を抽出したもの（明るさの度合：水色<青<黄<橙<赤）で、点灯して操業する漁船のほか、航行中の漁船や一般船舶（商船等）も含まれます。また、明るさは、雲（図中灰色部分）や月明かり等の影響を受けます。

光点の明るさ	凡例
	暗
	暗い作業灯の船
	作業灯程度の船
	低輝度灯光漁船
	中輝度灯光漁船
	明
	高輝度灯光漁船

・ 目安として、水～青色（作業灯程度の輝度）は北朝鮮木造漁船、日本カニかご漁船等、黄色（低輝度灯光漁船）は北朝鮮イカ釣り漁船（鋼船）等、橙～赤色（中～高輝度灯光漁船）は中国・韓国・日本イカ釣り漁船等の可能性があります。

◎水産庁の漁業取締りに関する動画はこちら

【本年6月大和堆で活動する漁業取締船】 <http://www.jfa.maff.go.jp/j/koho/douga/190704.html>

【動画ギャラリー】 <http://www.jfa.maff.go.jp/j/koho/douga/master.html>